

# 株式会社COMPASS

ICT環境や先端技術を効果的に活用した教育の普及に向けた  
補足資料

2019.10.25

# ICT環境や先端技術を効果的に活用した教育の普及に向けて

## 普及への課題

- ・ 学習指導要領の解釈（標準授業時数・学年越え）
- ・ インフラの整備
- ・ ソフトウェアへの予算措置

## 対策案

- ・ 自治体を対象に、ICT教育の普及に向けた取り組みを認知してもらうための活動を全国各地で行う
- ・ 文部科学省・経済産業省・自治体・インフラ/ソフトウェア事業者合同での開催
- ・ 文科省主導での各地域での開催、委員の皆様のゆかりの地域での開催ご協力をご依頼したい

事例）自治体に向けた合同イベントの開催



長浜市（滋賀県）湖北都市圏創造構想推進事業  
「Vision16 Go To the Future!! ～未来への扉をひらこう!!～」



新座市（埼玉県）新座市夏季教職員全体研修会



カタリバ主催『未来の学校』オープンイノベーション事業構想会議



# ICT環境や先端技術を効果的に活用した教育の普及に向けて

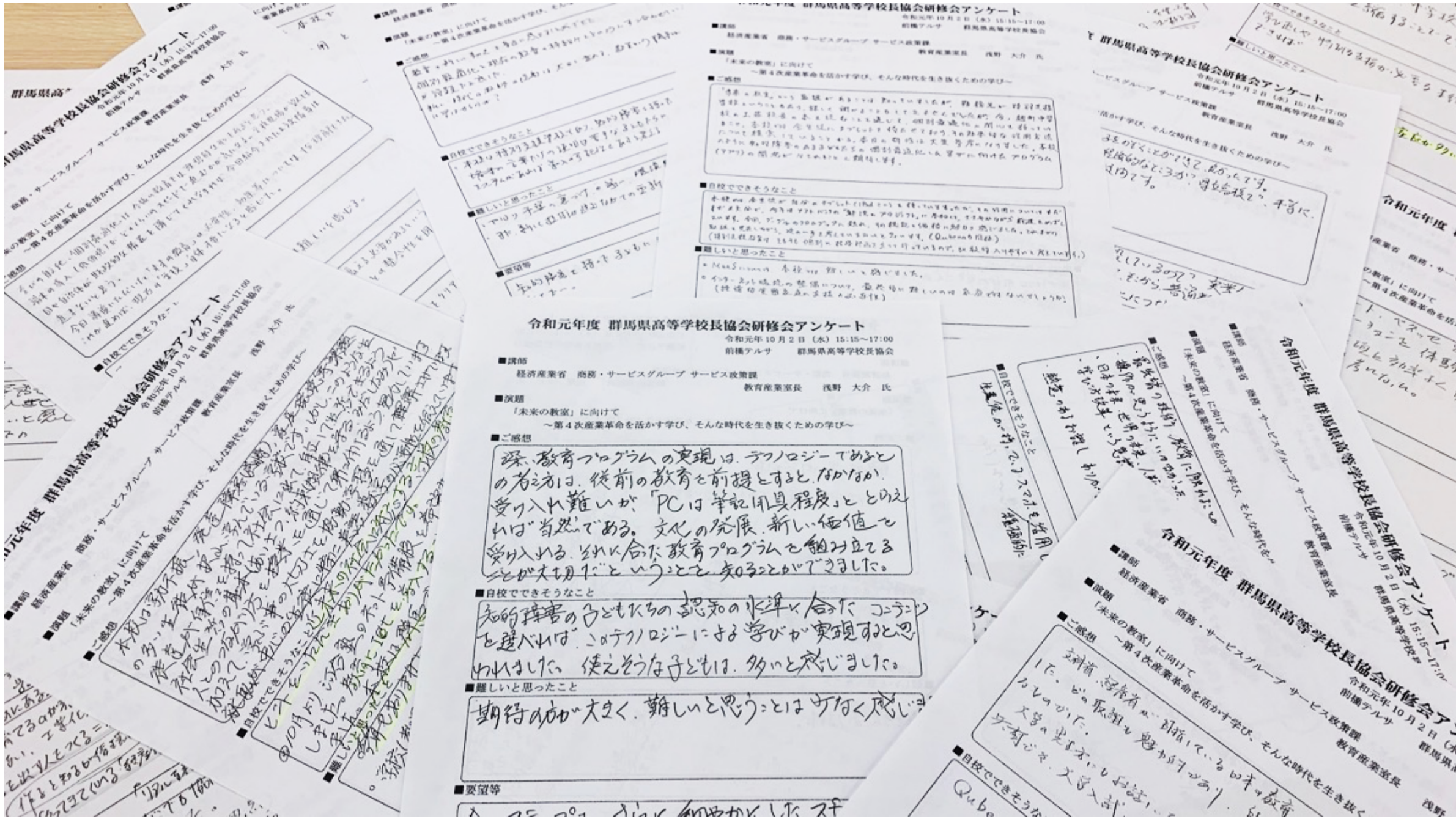


群馬県高等学校長協会研修会



九州都市教育長協議会





群馬県高等学校長協会研修会アンケート  
令和元年10月2日（水）15:15～17:00  
前橋テルサ 群馬県高等学校長協会  
経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課  
教育産業室長 浅野 大介 氏

■講師  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■議題  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■感想  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

令和元年度 群馬県高等学校長協会研修会アンケート  
令和元年10月2日（水）15:15～17:00  
前橋テルサ 群馬県高等学校長協会  
経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課  
教育産業室長 浅野 大介 氏

■講師  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■議題  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■感想  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

令和元年度 群馬県高等学校長協会研修会アンケート  
令和元年10月2日（水）15:15～17:00  
前橋テルサ 群馬県高等学校長協会  
経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課  
教育産業室長 浅野 大介 氏

■講師  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■議題  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■感想  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

令和元年度 群馬県高等学校長協会研修会アンケート  
令和元年10月2日（水）15:15～17:00  
前橋テルサ 群馬県高等学校長協会  
経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課  
教育産業室長 浅野 大介 氏

■講師  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■議題  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■感想  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

群馬県高等学校長協会研修会アンケート  
令和元年10月2日（水）15:15～17:00  
前橋テルサ 群馬県高等学校長協会  
経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課  
教育産業室長 浅野 大介 氏

■講師  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■議題  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～

■感想  
「未来の教室」に向けて  
～第4次産業革命を活かす学び、そんな時代を生き抜くための学び～



# 群馬県高等学校長協会研修会でのアンケート

## ICT導入に向けた講演・体験の感想

ICTを活用した最先端の教育を知り  
良い勉強になった・刺激を受けた **36件**

ICTを導入しなければならないと感じた **18件**

Qubenaを導入したい **11件**

教員にも是非話を聞いて欲しい **6件**

## ICT導入に向け感じている課題

予算の捻出 **23件**

ネットワーク環境・端末の不足 **11件**

教員の意識改革・教員生徒の技術的対応 **15件**

文部科学省・教育委員会の協力の必要性 **6件**

(自由回答記述アンケート回答数 48人中)

# ICT環境や先端技術を効果的に活用した教育の普及に向けて



ICTを活用した教育の最新の情報や、必要性・重要性を  
現場に伝えていく活動が必要



# 参考) 群馬県高等学校長協会研修会でのアンケート

## ICT導入に向けた講演・体験の感想（具体的なご意見）

学校も従来の一斉授業から脱却し、最新テクノロジーを利用した学びを導入していかないといけないと痛切に感じました。頭をガツンとやられた感じです。未来の教室に向けて電子黒板・ICT活用、電子教科書等、これから環境を整えていかなければならないと感じました。

刺激を受けた。学校は世界から社会から取り残されていると感じた。  
教員の目がどうしても内向きになりがちなのでもっと視野を広くし世の中を知らねばと痛感した。

このような最先端の教育手法に校長自身が体験できる機会は非常に限られている。是非今後とも話を聞き体験してみたい。  
10年前には電子教科書が普及すると予想したが、実現にはほど遠い状態にある。10年後には今日の話の内容が実現していることを望む。

これからの時代を生き抜く生徒に必要な学びであると思います。苦手意識があり私自身は避けていた部分ですが、以外にも可能性が見出せたように思いますのでチャレンジして行きたいと思います。

学習指導要領の改訂・Society5.0の実現などタイミングとしては、学校教育が変わる大きなチャンスなんだと思います。  
導入することにより生徒の可能性が広がると思います。

学びの自立化・個別最適化は今後の教育では理想的な形であると思う。

パソコンは文房具だと思いました。

# 参考) 群馬県高等学校長協会研修会でのアンケート

## ICT導入に向け感じている課題（具体的なご意見）

パソコンの1人1台貸与ができる予算があるかどうか。早く教育委員会等で重要性を理解し導入を進めてほしい。

予算・ソフト開発・教員のスキルの更新

全ての学校に新しい教室の環境が整えられるような仕組みを整えてください。現状は家庭の経済格差が学力差にも現れており、公立学校と言えども教育環境に大きく差があると感じています。

一人一台のPCやタブレットを用意することが大きな課題と思います。県から学校にお金来ないし生徒個人に準備させることが可能かどうか。なんとかしなければと強く感じます。

機器の設備における金銭面。インターネット環境が不十分であることの難しさ。

教員の意識改革は簡単ではない。

財政的な面が一番難しいと思っている。将来的に導入したい。

学校現場が望んでも国や自治体が財政的な措置を講じてくれなければ今回紹介されたような指導は進まないと思う。